

公益社団法人日本動物学会中国四国支部令和6年(2024)役員会議事録

令和6年5月11日(土) 11:00~12:00

岡山大学津島キャンパス 理学部1号館21講義室(対面)

出席者(敬称略): 植木 龍也(支部長), 浮穴 和義(理事), 彦坂 暁(支部代表), 山中 明, 箕田 康一, 森下 文浩, 椋田 崇生, 高田 裕美, 村上安則, 山口 陽子, 佐藤 伸, 真壁 和裕, 北沢 千里, 藤原 滋樹, 井川 武, 高田裕美, 小野 廣記, 坂本 浩隆, 濱田 麻友子, 有本 飛鳥, 小林 勇喜(以上役員)

開会にあたり、佐藤 伸委員(三学会開催地元県委員として)ならびに植木龍也支部長より挨拶があった。

○報告事項

1) 理事報告

植木龍也支部長より、2023年5月以降の理事会の報告があった。

○2024年度の九州大会と2025年度の中四国支部大会に関して説明があった。また、2026年度は北海道、2027年度は関東で行うことが決まった旨の報告がされた。

○支部推薦委員の変更に関して説明があった。

○全国大会の記録と今後の予定について説明があり、次の中四国支部担当は2028年(予定)であることが共有された。

○次年度、三学会は愛媛県。

2) 庶務幹事報告

小林勇喜庶務幹事より、支部役員・会員数について報告があった。

□庶務幹事報告

①支部役員（2024年5月現在）

| | | |
|-------|--------|-----------------------|
| 支部長 | 植木 龍也 | 広島大・院・統合生命（理） |
| 理事 | 浮穴 和義 | 広島大・院・統合生命（総科） |
| 支部代表 | 彦坂 暁 | 広島大・院・統合生命（総科） |
| 県委員 | 山中 明 | 山口大・院・創成科学 |
| | 箕田 康一 | 徳島文理大・理工 |
| | 森下 文浩 | 広島大・院・統合生命（理） |
| | 椋田 崇生 | 鳥取大・医 |
| | 村上 安則 | 愛媛大・院・理工 |
| | 山口 陽子 | 島根大・生命科 |
| | 佐藤 伸 | 岡山大・異分野融合先端研究コア |
| | 宇田 幸司 | 高知大・自然系・理工 |
| | 真壁 和裕 | 徳島大・院・社会産業理工 |
| 企画委員 | 北沢 千里 | 山口大・教育・理科教育 |
| | 清水 克彦 | 鳥取大・地域価値創造研究機構 |
| | 藤原 滋樹 | 高知大・自然系・理工 |
| | 井川 武 | 広島大・院・統合生命（理） |
| | 高田 裕美 | 愛媛大・院・理工 |
| | 真壁 和裕 | 徳島大・院・理工 |
| | 小野 廣記 | 島根大学・生物資源科学部・隠岐臨海 |
| | 箕田 康一 | 徳島文理大・理工 |
| | 坂本 浩隆 | 岡山大・理・理 |
| HP 委員 | 濱田 麻友子 | 岡山大・理・臨海 |
| 会計監査 | 吉田 将之 | 広島大・院・統合生命（生物圏） |
| 会計 | 有本 飛鳥 | 広島大・瀬戸内 CN 国際共同研究センター |
| 庶務 | 小林 勇喜 | 広島大・院・統合生命（総科） |

赤文字：変更箇所

支部所在地： 〒739-8521 広島県東広島市鏡山 1-7-1
広島大学大学院統合生命科学研究科（総合科学部気付）
TEL: 082-424-6403 FAX: 082-424-0758
E-mail: ykoba@hiroshima-u.ac.jp

②支部会員数について

| | | | | |
|------|-------|------|--------|------|
| 2012 | 平成24年 | 296名 | | |
| 2013 | 平成25年 | 305名 | | |
| 2014 | 平成26年 | 310名 | | |
| 2015 | 平成27年 | 297名 | | |
| 2016 | 平成28年 | 302名 | | |
| 2017 | 平成29年 | 286名 | | |
| 2018 | 平成30年 | 264名 | | |
| 2019 | 令和01年 | 256名 | | |
| 2020 | 令和02年 | 256名 | | |
| 2021 | 令和03年 | 248名 | | |
| 2022 | 令和04年 | 249名 | | |
| 2023 | 令和05年 | 256名 | | |
| 2024 | 令和06年 | 261名 | (+ 5名) | 4月現在 |

| | 前年比 |
|----|-----------|
| 愛媛 | 11名 (- 4) |
| 岡山 | 73名 (+12) |
| 香川 | 7名 (+ 1) |
| 広島 | 90名 (+ 6) |
| 高知 | 7名 (- 2) |
| 山口 | 20名 (- 6) |
| 徳島 | 8名 (± 0) |
| 鳥取 | 21名 (± 0) |
| 島根 | 24名 (- 2) |

3) 会計幹事報告

有本飛鳥会計幹事より、別紙1,2のとおり令和4年度支部会計決算（令和4年7月1日～令和5年6月30日）および令和5年度決算見込み（令和5年7月1日～令和6年5月11日現在）について報告があった。

4) 会計監査報告

吉田将之会計監査（代読：小林勇喜庶務）より、令和4年度支部会計決算は適正な会計処理が行われていることを確認したとの報告があった。

5) 県委員・企画委員報告

各県委員からの報告をもとに小林勇喜庶務幹事から以下に関して報告があった。

○愛媛県

名称：愛媛県例会

日時：2023年12月24日 13:00～15:00

場所：愛媛大学理学部

内容：研究発表（口頭発表4題）

参加者：約25名

○佐藤 岡山県委員報告

日時：2023年4月13日（木）13時から

場所：岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所

内容：Photomimetism engineering can solve the control of life cycle in captivity of an intertidal marine photosymbiotic worm. (Dr. Xavier Bailly CNRS/Sorbonne University, Roscoff Biological Station)

参加者：14名

○山中 山口県委員報告

名称：山口大学理学部「サイエンスワールド 2023～おいでよ！科学の世界～」
日時：2023年10月29日（日） 10：00～17：00
場所：山口大学理学部1号館・総合研究棟・山口大学第2学生食堂「きらら」・玉
口大学生協 FAVO
内容：学生による科学体験企画を中心とした地域住民への科学への魅力発信（出展
企画：31件）
参加者：833名

○森下 広島県委員報告
名称：令和5年度広島県例会
日時：2024年3月7日 13:00 ～ 16:00
場所：広島大学理学部大会議室
内容：対面式のポスター発表を実施。演題数が順調に増えている（共著者に動物学
会員がいれば会員でなくても発表を認めてきたことが一要因）。学会の紹介ポスタ
ーや5月に開催予定の支部大会のポスターも会場に掲示した。動物学会への加入促
進に繋がることを期待したい。
参加者：約40名 24演題（11題：大学院生、8題：学部生）

○宇田 高知県委員報告
名称：土佐生物学会
日時：2023年12月9日 9：25～15：35
場所：高知大学理工学部
内容：研究発表（口頭発表8題，ポスター13題，特別講演1題）

6) その他 特になし

○審議事項

1) 次年度事業計画について

各県委員からの意向を含め、小林勇喜庶務幹事から以下に関して提案があった。

① 次年度支部大会について

| | | | |
|-------|-----------|---------|-----------|
| 5 1 回 | (平成 11 年) | 高 知 | |
| 5 2 回 | (平成 12 年) | 広 島 | |
| 5 3 回 | (平成 13 年) | 山 口 | |
| 5 4 回 | (平成 14 年) | 香 川 | |
| 5 5 回 | (平成 15 年) | 島 根 | |
| 5 6 回 | (平成 16 年) | 徳 島 | |
| 5 7 回 | (平成 17 年) | 岡 山 | |
| 5 8 回 | (平成 18 年) | 愛 媛 | |
| 5 9 回 | (平成 19 年) | 鳥 取 | |
| 6 0 回 | (平成 20 年) | 広 島 | (高知で植物学会) |
| 6 1 回 | (平成 21 年) | 高 知 | |
| 6 2 回 | (平成 22 年) | 山 口 | |
| 6 3 回 | (平成 23 年) | 香 川 | |
| 6 4 回 | (平成 24 年) | 島 根 | |
| 6 5 回 | (平成 25 年) | 徳 島 | (岡山で動物学会) |
| 6 6 回 | (平成 26 年) | 岡 山 | |
| 6 7 回 | (平成 27 年) | 愛 媛 | |
| 6 8 回 | (平成 28 年) | 鳥 取 | |
| 6 9 回 | (平成 29 年) | 高 知 | |
| 7 0 回 | (平成 30 年) | 山 口 | (広島で植物学会) |
| 7 1 回 | (令和元年) | 広 島 | |
| 7 2 回 | (令和 3 年) | 香 川 | |
| 7 3 回 | (令和 4 年) | 島 根 | |
| 7 4 回 | (令和 5 年) | 徳 島 | |
| 7 5 回 | (令和 6 年) | (岡 山) | |

次回予定：7 6 回 (令和 7 年) (愛 媛)

参考：次々回予定：7 7 回 (令和 8 年) (鳥 取)

次回は愛媛県で開催することを総会に提案することが承認された。

また、令和 8 年は鳥取県で開催する旨が確認された。

② 県例会等について

○愛媛県

名称：愛媛県例会

日時：2024年12月（予定）

場所：愛媛大学理学部

○岡山県

名称：岡山県例会

日時：2024年12月（予定）

○山口県

名称：山口大学理学部サイエンスワールド 2024

（日本動物学会中国四国支部後援依頼予定）

日時：2024年10月下旬（予定）

場所：山口大学理学部

○広島県

名称：広島県例会

日時：2025年3月上旬（予定）

場所：広島大学理学部

ポスター形式で実施の予定。

○高知県

名称：土佐生物学会

日時：2024年12月21日（予定）

場所：高知大学理工学部

2024年度の県例会等の実施について総会に提案することが承認された。

2) 次年度支部予算案について

有本飛鳥会計幹事より、令和6年度支部会計予算について、令和6年7月1日～令和7年6月30日の支出計画案（別紙3）が提出され、議論の後、総会に提案することが承認された。

3) 支部規定改訂案について

植木支部長から、改正された本部の支部規定に伴い、中国四国支部規定（支部代表委員の選出に関して）を改定する旨の案（別紙4）が出され、総会に提案することが承認された。

4) 総会の次第について

原案通り了承された。

5) 若手研究者優秀発表賞の応募要領および選考要領の改定について

植木支部長から、支部大会における発表申し込み様式の多様化を考慮した、若手研究者優秀発表賞の応募要領および選考要領の改定案が出された。議論の後、別紙5の内容にて承認された。

6) その他

○会計監査に関して

植木支部長から本部で会計監査を行っていることから、支部での会計監査を行わなくても良いのではとの意見が出され、その方向で調整する旨が確認された。

令和4年度 公益社団法人 日本動物学会中国四国支部 決算

(令和4年7月1日～令和5年6月30日)

| 収入の部 | | 予算 | | 決算 | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|----------|-----------------|----------|--------|-------------------|
| 繰越金 | | ¥134,258 | | ¥80,851 | | | |
| 支部活動費 | | ¥150,000 | | ¥160,000 | | | |
| 預金利息 | | ¥2 | | ¥1 | | | |
| | | ¥284,260 | | ¥240,852 | | | |
| 支出の部 | | 予算 | 内訳 | 執行額 | 内訳 | | |
| 事業費 | | ¥156,000 | | ¥156,000 | | | |
| | 支部大会援助金(徳島大会) | | ¥100,000 | | ¥100,000 | | |
| | シンポジウム援助金(徳島大会) | | ¥15,000 | | ¥15,000 | | |
| | 若手研究者優秀発表賞援助金 | | ¥15,000 | | ¥15,000 | | |
| | 県例会援助金 | | ¥26,000 | | ¥26,000 | | |
| | | | | | | 広島県 | ¥5,000 |
| | | | | | | 岡山県 | ¥5,000 |
| | | | | | | 山口県 | ¥3,000 |
| | | | | | | 島根県 | ¥3,000 |
| | | | | | | 愛媛県 | ¥2,000 |
| | | | | | | 鳥取県 | ¥2,000 |
| | | | | | | 香川県 | ¥2,000 |
| | | | | | | 高知県 | ¥2,000 |
| | | | | | | 徳島県 | ¥2,000 |
| 選挙費 | | ¥0 | | ¥11,000 | | | |
| 通信運搬費 | | ¥7,000 | | ¥6,326 | | | |
| | | | | | | ¥710 | 送金手数料 |
| | | | | | | ¥756 | 返送用84円切手9枚 |
| | | | | | | ¥189 | 現金書留封筒9枚(1枚21円) |
| | | | | | | ¥4,671 | 現金書留郵送料9通(1通519円) |
| 給料手当 | | ¥30,000 | | ¥30,000 | | | |
| | 庶務幹事手当 | | ¥10,000 | | ¥10,000 | | |
| | 会計幹事手当 | | ¥10,000 | | ¥10,000 | | |
| | ホームページ委員手当 | | ¥10,000 | | ¥10,000 | | |
| 雑費 | | ¥2,000 | | ¥0 | | | |
| 謝金 | | ¥5,000 | | ¥0 | | | |
| 消耗品費 | | ¥3,000 | | ¥0 | | | |
| 小計 | | ¥203,000 | | ¥203,326 | | | |
| 返金(本部) | | ¥0 | | ¥0 | | | |
| 予備費 | | ¥81,260 | | ¥37,526 | | 次年度繰越 | |
| 計 | | ¥284,260 | | ¥240,852 | | | |

令和 5 年度 公益社団法人 日本動物学会中国四国支部 決算見込み
(令和 5 年 7 月 1 日～令和 6 年 5 月 11 日現在)

| 収入の部 | | 予算 | 決算 | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|---------|-----------------|---------|-------------------|
| 繰越金 | | ¥37,637 | | ¥37,526 | | |
| 支部活動費 | | ¥150,000 | | ¥169,600 | | |
| 預金利子 | | ¥2 | | ¥1 | | |
| | | ¥187,639 | | ¥207,127 | | |
| 支出の部 | | 予算 | 内訳 | 執行額 | 内訳 | |
| 事業費 | | ¥116,000 | | ¥116,000 | | |
| | 支部大会援助金(岡山大会) | | ¥60,000 | | ¥60,000 | |
| | シンポジウム援助金(岡山大会) | | ¥15,000 | | ¥15,000 | |
| | 若手研究者優秀発表賞援助金 | | ¥15,000 | | ¥15,000 | |
| | 県例会援助金 | | ¥26,000 | | ¥26,000 | |
| | | | | | 広島県 | ¥5,000 |
| | | | | | 岡山県 | ¥5,000 |
| | | | | | 山口県 | ¥3,000 |
| | | | | | 島根県 | ¥3,000 |
| | | | | | 愛媛県 | ¥2,000 |
| | | | | | 鳥取県 | ¥2,000 |
| | | | | | 香川県 | ¥2,000 |
| | | | | | 高知県 | ¥2,000 |
| | | | | | 徳島県 | ¥2,000 |
| 選挙費 | | ¥11,000 | | ¥0 | | |
| 通信運搬費 | | ¥7,000 | | ¥1,064 | | |
| | | | | | ¥440 | 送金手数料 |
| | | | | | ¥84 | 返送用84円切手1枚 |
| | | | | | ¥21 | 現金書留封筒1枚(1枚21円) |
| | | | | | ¥519 | 現金書留郵送料1通(1通519円) |
| 給料手当 | | ¥15,000 | | ¥15,000 | | |
| | 庶務幹事手当 | | ¥5,000 | | ¥5,000 | |
| | 会計幹事手当 | | ¥5,000 | | ¥5,000 | |
| | ホームページ委員手当 | | ¥5,000 | | ¥5,000 | |
| 雑費 | | ¥2,000 | | ¥0 | | |
| 謝金 | | ¥5,000 | | ¥0 | | |
| 消耗品費 | | ¥3,000 | | ¥0 | | |
| 小計 | | ¥159,000 | | ¥132,064 | | |
| 返金(本部) | | ¥0 | | ¥0 | | |
| 予備費 | | ¥28,639 | | ¥75,063 | | 次年度繰越 |
| 計 | | ¥187,639 | | ¥207,127 | | |

令和6年度 公益社団法人 日本動物学会中国四国支部 予算案

(令和6年7月1日～令和7年6月30日)

| 収入の部 | | 予算 | |
|-----------|---------------|-----------------|---------|
| 繰越金 | | ¥75,063 | (見込み) |
| 支部活動費 | | ¥150,000 | |
| 預金利子 | | ¥1 | |
| | | ¥225,064 | |
| 支出の部 | | 予算 | 内訳 |
| 事業費 | | ¥116,000 | |
| | 支部大会援助金 | | ¥60,000 |
| | シンポジウム援助金 | | ¥15,000 |
| | 若手研究者優秀発表賞援助金 | | ¥15,000 |
| | 県例会援助金 | | ¥26,000 |
| 選挙費 | | ¥0 | |
| 通信運搬費 | | ¥7,000 | |
| 給料手当 | | ¥15,000 | |
| | 庶務幹事手当 | | ¥5,000 |
| | 会計幹事手当 | | ¥5,000 |
| | ホームページ委員手当 | | ¥5,000 |
| 雑費 | | ¥2,000 | |
| 謝金 | | ¥5,000 | |
| 消耗品費 | | ¥3,000 | |
| 小計 | | ¥148,000 | |
| 予備費 | | ¥77,064 | * |
| 計 | | ¥225,064 | |

* : 令和5年度の選挙費 11,000 円の支払いが令和6年度に生じるので、予備費は実質 66,064 円である。

支部規定改定案について

令和5年12月5日に改正された本部の支部規定に伴い、中国四国支部規定を改定する案である。中国四国支部の支部規定の九により、支部総会に規定の改定を付すことを提案する。

改定する箇所は、(1)本部の支部規定第4条の2と3の改正により、中国四国支部規定の四の「支部正会員の互選により」を削除することと、(2)本部の支部規定第4条の6と7と重複する、中国四国支部規定の四の「支部代表委員の任期は2年とし、連続した3選を認めない。理事および監事は支部代表委員を兼ねることはできない。」を削除することの2箇所である。

新旧対照表

| 旧 | 新 |
|---|---|
| 四. (ハ) 支部代表委員 公益社団法人日本動物学会支部規定に従って、 <u>支部正会員の互選により</u> 選出する。 <u>支部代表委員の任期は2年とし、連続した3選を認めない。理事および監事は支部代表委員を兼ねることはできない。</u> | 四. (ハ) 支部代表委員 公益社団法人日本動物学会支部規定に従って選出する。 |

****2024.2.20.本部のメール（令和5年12月5日の改正箇所）****

支部規定 第4条

2 支部代表委員の候補者の選出は、支部ごとに行う。理事選挙の投票結果の候補者順位を用い、理事候補者を除いた上位得票者の定員数までとする。得票同点者があるときは、生年月日の遅い会員を当選とする。

3 理事候補者あるいは理事がなんらかの理由で不在になった場合は、得票順位に従いその繰り上げ当選候補者となる。すでに支部代表委員に任じられている場合もその候補者に含まれる。欠員が生じた支部代表委員に対しても、得票順位に従い、新たな繰り上げ当選を行う。

****本部の支部規定（抜粋）（以前からと同じ箇所）****

支部規定 第4条

6 支部代表委員の任期は2年とし、連続した3選を認めない。

7 理事および監事は、支部代表委員を兼ねることができない。

****現在の中国四国支部規定（抜粋）****

四. 役員

(イ) 支部長（理事を兼務する）1名、公益社団法人日本動物学会支部規定に従って選出する。

(ロ) 理事1名、公益社団法人日本動物学会定款および定款細則に従って選出する。

(ハ) 支部代表委員 公益社団法人日本動物学会支部規定に従って、支部正会員の互選により選出する。支部代表委員の任期は2年とし、連続した3選を認めない。理事および監事は支部代表委員を兼ねることはできない。

九. 規定の改訂

総会に付す必要がある。

若手研究者優秀発表賞の応募要領および選考要領の改定について

支部大会における発表申し込み様式の多様化にともない、若手研究者優秀発表賞の応募要領および選考要領を改定する案である。要領にしたがい、支部役員会に改定を提案する。

改定する箇所は、(1)申込票を申込様式に変更すること、(2)C票を削除すること、(3)応募の意思を示すの3箇所である。

新旧対照表

| 旧 | 新 |
|--|--|
| <p>・若手研究者優秀発表賞へ応募するものは、支部大会申込票C票（発表演題申込票）の所定欄に発表時の身分（学生の場合は学年）・生年月日等を記すこととする。発表は支部大会開催県の指定した形式とする。</p> | <p>・若手研究者優秀発表賞へ応募するものは、支部大会申込様式（発表演題申込様式）の所定欄に<u>応募の意思</u>とともに発表時の身分（学生の場合は学年）・生年月日等を記すこととする。発表は支部大会開催県の指定した形式とする。</p> |